

# 飛躍

HIYAKU

第345号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2015年7月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己

## 「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

## 2016年度 東海大学附属推薦制度

TOP\*NEWS

特別奨励入学・特別技能推薦・

特別学力推薦・付属推薦による

356名の推薦候補者決定、おめでとう



「特別奨励入学制度」で推薦候補者に選ばれた皆さん

2015年6月12日(金)に2016年度東海大学推薦入学候補者の発表があり、特別奨励入学候補者として本校から49名の生徒が発表になりました。特別奨励入学候補者は、高校3年生実施の学園基礎学力総合試験の学園順位が350番以内であり、校内での高校1、2年生における学業成績も優秀である生徒が選ばれます。普段からしっかり学習に取り組み、厳しい学園基礎学力試験の基準を突破した生徒がこの候補者となります。

特別奨励入学候補者に対しては、9月下旬から開始される大学の後期授業科目に、科目等履修生として参加し、大学の単位

を取得できる「体験留学」という制度もあります。この制度を利用して、高校在学中に進学予定学部・学科の授業を体験し、単位を取得することが可能になり、早期に自分の夢を実現する力を養うことができます。さらに、11月25日(水)の付属推薦合格発表が行われますと、正式に特別奨励入学者に決定して25万円分の学業奨学金が付与されます。

高校1、2年生の皆さんもぜひ、特別奨励入学を目指して頑張ってください。

それでは、以下に第1回の特別奨励候補者となりました49名を紹介いたします。

### 特別奨励入学候補者氏名(五十音順)

相澤	大樹	天野	恵理子	石井	喬大	磯野	駆	伊藤	瑚子	浦川	瑠維
越川	雄真	笈川	智尋	大江	瑛久	大谷	拓摩	大塚	陸人	岡田	拓海
加藤	里紗	亀山	大志	河村	遼佳	木村	日菜子	兒玉	千波	小林	大紀
齋藤	楓	佐藤	凜太郎	澤崎	浩太郎	新川	琴乃	鈴木	怜	高波	世大
高林	海人	滝沢	夏菜	田中	信之介	田中	勇人	谷口	文崇	中村	晃大
中村	美優	野村	浩輔	橋本	一輝	橋本	啓吾	畑中	美奈	花岡	駿
針ヶ谷	知哉	平尾	早織	藤井	崇史	松尾	直弥	松久保	浩斗	水野	龍二
三原	崇徳	村越	聖哉	八島	大祐	由良	拓也	吉澤	栞	林見	卓真
渡邊	健一										

# 2016年度 東海大学付属推薦制度 特別奨励・特別技能・特別学力・付属推薦による 356名の推薦候補者決定

2015年6月12日(金)に2016年度東海大学入学制度による推薦候補者の発表がありました。表紙のページで紹介しましたように特別奨励候補者として決定した49名以外にも、特別技能推薦で4名、特別学力推薦で223名、付属推薦で80名の合計356名の生徒が推薦候補者として発表されました。

推薦候補者となった生徒は、この後7月4日(土)または5日(日)を中心に実施されます推薦候補者説明会に参加するとともに、大学からの2回の個別指導課題、インターネット環境を利用したe-learningなどをすべてやり遂げていくことで、大学への入学準備が万全となります。この後、11月25日(水)の合格発表までしっかりと学習を継続してください。

なお、医学部・看護系学科・芸術系学科・航空宇宙学科航空操縦学専攻を希望する生徒につきましては、今後行われます適性審査を経て推薦候補者が決定しますので、今回は第二・第三希望の推薦候補者として発表されています。適性審査の結果発表につきましては、9月の「飛躍」にて掲載予定です。

### 特別奨励入学推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
情報通信学部情報メディア学科	1
情報通信学部経営システム工学科	1
文学部広報メディア学科	1
観光学部観光学科	2
教養学部国際学科	4
理学部数学科	2
理学部情報数理学科	1
理学部物理学科	1
理学部化学科	1
工学部生命化学科	2
工学部応用化学科	1
工学部原子力工学科	1

進学予定先	学科別人数(名)
工学部材料科学科	5
工学部建築学科	1
工学部精密工学科	1
工学部機械工学科	1
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	5
工学部医用生体工学科	10
体育学部体育学科	2
体育学部生涯スポーツ学科	1
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	6
海洋学部海洋生物学科	1
農学部応用植物科学科	1
短期大学部児童教育学科	1
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	1

### 特別技能推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
体育学部競技スポーツ学科	2
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	2

### 特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
国際文化学部地域創造学科	2
生物学部生物学科	1
情報通信学部情報メディア学科	5
情報通信学部組込みソフトウェア工学科	3
情報通信学部通信ネットワーク工学科	2
文学部ヨーロッパ文明学科	2
文学部アメリカ文明学科	2
文学部歴史学科日本史専攻	1
文学部歴史学科西洋史専攻	1
文学部歴史学科考古学専攻	1
文学部日本文学科	1
文学部英語文化コミュニケーション学科	1
文学部広報メディア学科	12
文学部心理・社会学科	5
観光学部観光学科	26
政治経済学部政治学科	1

進学予定先	学科別人数(名)
政治経済学部経済学科	8
政治経済学部経営学科	18
法学部法律学科	7
教養学部人間環境学科自然環境課程	2
教養学部人間環境学科社会環境課程	4
教養学部国際学科	14
理学部数学科	7
理学部情報数理学科	1
理学部物理学科	1
情報理工学部情報科学科	2
工学部生命化学科	12
工学部応用化学科	8
工学部電気電子工学科	5
工学部材料科学科	2
工学部建築学科	14
工学部土木工学科	2

## 特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
工学部機械工学科	5
工学部動力機械工学科	6
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	4
工学部医用生体工学科	1
体育学部体育学科	2
体育学部競技スポーツ学科	1
体育学部生涯スポーツ学科	7
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	4

進学予定先	学科別人数(名)
健康科学部社会福祉学科	2
海洋学部海洋生物学科	6
海洋学部航海工学科航海学専攻	3
基盤工学部医療福祉工学科	2
農学部応用植物科学科	2
短期大学部食物栄養学科	1
短期大学部児童教育学科	2
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	3

## 付属推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
国際文化学部地域創造学科	1
国際文化学部国際コミュニケーション学科	1
情報通信学部組込みソフトウェア工学科	2
情報通信学部経営システム工学科	1
情報通信学部通信ネットワーク工学科	3
文学部ヨーロッパ文明学科	3
文学部アメリカ文明学科	4
文学部歴史学科日本史専攻	3
文学部文芸創作学科	2
政治経済学部政治学科	8
政治経済学部経済学科	5
法学部法律学科	19
教養学部人間環境学科自然環境課程	2
教養学部人間環境学科社会環境課程	2

進学予定先	学科別人数(名)
理学部物理学科	1
情報理工学部情報科学科	1
工学部生命化学科	1
工学部材料科学科	1
工学部土木工学科	2
工学部機械工学科	1
工学部動力機械工学科	1
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	1
健康科学部社会福祉学科	2
海洋学部海洋文明学科	2
海洋学部水産学科生物生産学専攻	1
経営学部経営学科	2
基盤工学部医療福祉工学科	1
短期大学部児童教育学科	3
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	4

## 学園オリンピック1次試験・審査合格者発表

2015年度東海大学学園オリンピック文化部門1次試験・審査〔芸術(音楽)部門を除く〕に、学園の中等部・高等学校から延べ2,061名の応募がありました。本校の高等学校・中等部からは各部門に延べ47名の生徒が応募しました。

1次試験・審査の結果が発表され、14名の生徒諸君が見事に2次審査に進むことになりました。合格者は、7月31日(金)～8月5日(水)に群馬県にある東海大学嬬恋高原研修センターで行われる夏季セミナーに参加し、部門ごとに東海大学の先生方の指導のもとで、創作活動やフィールドワーク等のアクティビティに励み、その成果によって各部門の優秀賞が選ばれます。



## 国語部門

高瀬 夏乃 (1年10組)  
齋藤 藍香 (2年7組)

## 数学部門

鈴木 美咲 (3年8組)

## 理科部門

尾上 愛 (1年10組)  
青木亮一郎 (1年10組)

## 芸術(造形)部門

大島 佑 (3年3組)  
村山 正 (3年8組)

## 英語部門

松岡 明葉 (1年2組)  
渡邊 もも (1年7組)

浅倉 彩夏 (2年3組)  
鮫島 正平 (3年3組)

## 知的財産部門

青柳 和子 (1年10組)

## ディベート部門

尾前 隼士 (3年5組)  
藤井 崇史 (3年9組)

嬬恋の夏季セミナーでの健闘を祈ります!

# 学年だより 中1

## ～校外学習に行ってきました～

6月5日(金) 中等部1学年は、中間試験後両国の江戸東京博物館、旧安田庭園、北斎通り、復興記念館を訪ねてきました。天気予報の雨を気にしながらの活動でしたが、好天に恵られました。歴史を感じる良い一日となったようです。

### 校外学習に行つて

A組 小松原 来未

今回の校外学習で、はじめに江戸東京博物館に行きました。ここでは、ワークシートのクイズを解くという課題がありました。この課題はグループで協力してほとんど答えを見つけられたのですが、全部は答えが見つからなかったので残念でした。次に向かったのは北斎通りです。この通りには、何本もの柱に葛飾北斎の描いた絵が1本につき2枚はってあって、ワークシートの絵と同じものを探すというものでした。この絵はなかなか見つからず、長く歩いたのでも疲れてしまいました。最後に復興記念館に行つて、展示物を見ました。ここでは残酷な絵や写真が多く、怖かったです。

### 江戸東京博物館

B組 春木 理甫

私たちは校外学習で江戸東京博物館に行きました。そこには戦争のことや当時の自転車などが置かれていました。その中で私が見た戦争について述べたいと思います。

戦争時代、気球爆弾というものがありました。素材は和紙にこんにやく粒をつけたものでした。その下に爆弾をつけて飛ばすのだそうです。私はこれを見て怖いと思いました。なぜこんなものを作ってしまうのだろうか。

その後私は、戦争の時の洋服と家を見ました。まず戦っているときの服は布でできていて、私が見たものはぼろぼろで、我が国のため、自分の命のために一生懸命戦った証だと思いました。家はとてもシンプルで、木でできていました。窓は一枚一枚にガムテープがはってあり、割れないようになっていました。戦っている人たちはどんな思いで戦争を終えたのか知りたいです。そして二度と戦争はしてはいけないことだと思いました。

### 江戸東京博物館

A組 塩見 怜

中間試験が終わり、待ちに待った校外学習。いつもとは違う電車に乗って、両国の江戸東京博物館に到着。3階に集まってみんなでそろってエスカレーターに乗り、6階の展示室に行きました。

中にある江戸時代の日本橋をわたりきつたら、江戸時代の展示品が置いてあり、見とれながらもシートをうめて進んでいきました。なかには実際に体験できるものもありました。6階を見終わり、順路通りに進んで5階に降りたところ、そこは明治時代でした。かなり現代になったと思いきや、今ではありえないような前輪が大きな自転車や、今の映画館にあたるようなものでありました。

今回の学習によって、日本がどのような歴史を歩み、どのような発展していったのかなど、いろいろなことがよくわかりました。

### 江戸東京博物館について

B組 鈴木 亜蓮

ぼくは校外学習で江戸東京博物館に行きました。江戸の町がどのような町だったのかがよくわかりました。僕が一番楽しかったのは、お弁当を食べるときでした。外で食べるのは暑そうでしたが、その日はあまり暑くなく、みんなと楽しく食べることができてとてもよかったです。ぼくが次に面白かったのは博物館内の展示で、タクシーの初乗り運賃が1円だったことです。

ワークシートをすべて調べてうめることができなかったため、次はもっとたくさん調べてうめられるように頑張りたいです。

A組



B組



# 学年だより 中2

## 日本科学未来館訪問

中等部2年生は、6月5日（金）にお台場にある日本科学未来館へ行ってきました。館内では、一人ひとりの生徒が、自分の好きなテーマについて展示パネルや解説員の方の説明を参考にして、知識を深めました。その後、班ごとに分かれて、各自が自分で調べたテーマの展示場所へ班員を連れていき、他の班員たちにそれぞれの展示内容についてプレゼンテーションを行いました。興味ある分野を探求して、プレゼンテーションをするという活動でしたが、初めての体験にもかかわらず、それぞれ深い学習ができていたようです。

### 研究成果

A組 安野 旭

校外活動で日本科学未来館へ行ってきました。この科学未来館には、自分で何かを動かしたり、体験できたりするものが多く、知っておくと役に立つものがたくさんあって感動しました。

僕はISS（国際宇宙ステーション）のことを重点的に調べました。なぜISSを調べたかという、ISSのブースを見学したときに、大気圏とはどの範囲のことかを学んだり、9万キロ先に木星があることなどを、展示物のボタンを押したりして楽しく知ることができたので、もう少し宇宙のことを調べてみたいと思ったからです。

もう一つ、僕がすごいと思ったのは、館内の3階から5階に行く途中、らせん状階段のガラスに数々の宇宙飛行士の写真とサインがあったことです。そのガラスが何枚も続いているので、あと数十年後には、さらに写真とサインがあふれているだろうと思い、宇宙がもっと身近に感じられるのではないかと思いました。

今回の科学未来館訪問によって感じたことは、そこに展示されている研究成果は、誰かが研究・発見をすることができたからであり、さらにその研究を発展させるのは自分たちの世代なんだということです。僕は、科学に関する仕事を将来の夢にしているわけではありませんが、これから科学の発展をさせるためには、今からの努力が必要なんだと思い、あらゆる面で勉強になりました。

### 科学の面白さ

B組 上條 晃

僕は、初めて科学未来館に行きました。6人のグループでプレゼンテーションをお互いに見せ合うグループもありましたが、僕たちのグループは4人しかいなかったため、他の班よりも比較的早く発表の時間が終わりました。その分たくさん自由行動がとれて、多くの展示物を見ることができたので、充実していたと思います。

僕が科学館で調べたテーマは、ポリアセチレンというプラスチックについてでした。調べていくうちに、この物質はすごいということがわかってきました。まず、ポリアセチレンには、金属光沢があることがわかりました。金属光沢とは、金属特有の輝きのことです。次に、ヨウ素や臭素という元素をポリアセチレンに少量付けると、電気を通さないはずのプラスチックが、元の100倍以上の電気を通すことがわかりました。ポリアセチレンを発見できたのは、ちょっとした間違いで出てきてしまった物質を、ごみとして扱わず、しっかりと調べたからだそうです。科学の発見は、ただ研究することだけから生まれるのではなく、ちょっとしたひらめきや好奇心で、思わぬ発見をすることもあるのだ、ということも学べてよかったです。

A組



未来館前で

B組



班員にプレゼンテーション

# 学年だより 中3

3年生になって初めての中間試験を終えた翌6月4日(木)午前中はスポーツ大会、午後は富士通株式会社と株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの方々にお越しいただき、キャリア教育が行われました。A組は「地球1個分で暮らすために」と題し、タブレットPCを用いて環境について学びました。B組はゲーム会社で働く人たちのお話(仕事内容)を聞いたり、ゲーム制作と数学の関係について学びました。

また、翌日は校外活動として劇団四季の「ライオンキング」を観劇しました。生徒たちはどの行事にも積極的に参加し、さまざまなことを感じたようです。

## ★スポーツ大会



円陣を組んで、A組の団結力を再確認!

とても楽しかったです。結果は負けてしまいましたが、それ以上に楽しめました。応援も進んでできたのでよかったです。次は悔し涙ではなく、うれし涙を流したいと思いました。(A組:高橋結衣)

「全員で本気で何かに取り組む」というとても大切なものを得た気がします。(A組:吉原聖樹)

一つ一つの行事が終わってしまうなあと実感したし、「中等部最後」に近づいていくんだなあと改めて感じました。(B組:吉田悠人)

試合が始まる前は正直あまり勝てると思っていませんでしたが、ドッジボールで全勝してすごくうれしかったので、途中からは優勝したいと思い始めました。最後の綱引きでは本気でみんなで応援もして、とても楽しかったです。(B組:豊島優奈)



B組の底力を見せました!

## ★キャリア教育



数学がゲーム制作に使われています

今回、初めてタブレットを使って授業をしました。すぐにみんなと意見などを見せ合うことができ、とてもスムーズに授業が進んだので、積極的に取り組むことができました。(A組:金井宏太)

以前、数学で習ったグラフが出てきたりして、勉強したものが大人になっても使われていることがわかり、頑張っ勉強しようと思いました。(B組:鈴木舞)

## ★校外活動「ライオンキング」

僕は映画で「ライオンキング」を何回も見ていますが、ミュージカルもアレンジがされていて、とても面白かったです。何といても、迫力がすごかったです。(A組:三島拓也)

まわりのことを考えて周囲のために自分を犠牲にする人には、やっぱり人が寄ってくるということを改めて学びました。私も人のために動ける人になりたいです。(B組:佐藤詩音)



シンバと同じポーズで!

# 学年だより 高1

## 湘南校舎見学会

5月8日(金)に校外活動で東海大学湘南校舎を訪問しました。天候に恵まれ、広いキャンパスを存分に体験することができました。楽しく過ごした一日の感想を紹介します。

### 1年9組 田中 透磨

今回、湘南キャンパスへ見学に行けたことは自分にとって良い経験でした。なぜなら、大学がどのような場所か知ることができたからです。湘南キャンパスは多くの学部が集まっているので、建物がたくさんあり、野球場や陸上競技場などのスポーツ施設も多くあって驚きました。講堂では、高輪台高校の卒業生の先輩から話を聞くことができました。大学とはどういうところなのか具体的に伝わってきたので、話を聞いてよかったです。その後の見学でキャンパス内を歩いていると、野球を楽しんでいる人たちやカフェでのんびりしている人がいて、大学生は過ごし方が自由で人それぞれなんだと思いました。

僕たちが大学生になるのは3年後ですが、大学生活がとても楽しみにになりました。今回、湘南キャンパスへ見学に行くことができよかったです。

### 1年10組 天野 悠己

先日行われた校外活動は、東海大学への理解を深められることはもちろんのこと、私に大学生活への望みのかけらを持たせてくれました。このかけらは、まだ小さなものに過ぎないため、これが大きな結晶となれるよう、今後の学校生活を努力していきたいと思えます。

さて、私は大学見学で講義体験をしました。初めは、ただ座って話を聞くものだと思っていましたが、内容は私の思い込みより面白いものでした。回折格子を用いてレーザー光を分割するという実験や光の応用等、私の興味を湧かせてくれる内容でした。このような体験が私を待っていると思えば、本当に大学生活が楽しみになってきます。

今回の校外活動は、私に楽しみを1つ与えてくれたと同時に、目標を示してくれました。望みのかけらを努力して集め、望みの結晶を創る。それは私の目標に大きな役割を果たすに違いないので、美しい結晶を高校生活で創っていきたくと思っています。



SSHクラス講義体験



広いキャンパスを歩く

## 学年集会

5月14日(木)に、学年集会を聞きました。第1部では、林浩正先生(東京都立小児総合医療センター麻酔科医院/本校卒業生)を講師にお招きし、自己実現をテーマにお話を伺いました。第2部では、級長会より学年目標とクラス目標が発表されました。

### 1年1組 龍造寺 未奈

今回の学年集会では、高輪台高校を卒業して医師になった林先生からお話を聞きました。

先生は、ご自身の今までの経験や、これからどのように大学について考えればよいかなどを話してくれました。私は先生の話聞き、自分がこれからどのように大学に向けて勉強すればよいかを考えることができました。具体的には、将来自分がやりたいことや自分の目標を決め、それに向かうことです。まだ私は将来の希望する職業などは決まっていないので、これからしっかりと決めていこうと思います。勉強だけでなく友達や家族との関係も大切にし、今まで築いてきた周囲の友人は大人になっても関係を崩したくありません。そして親と過ごす一日一日も大切にしたいと改めて感じました。私は今回の学年集会で多くのことを学ぶことができました。それは、これから自分自身の人生に向かうための努力の大切さや、友人や親など自分を支えてくれる人々を大切に思う心です。林先生、ありがとうございました。

### 1年4組 鈴木 聖哉

5月14日に第1回目の学年集会が行われました。各クラスの級長が全466名の前に立ち、自分たちのクラスで決めた目標を発表しました。各クラスでよく話し合って決めたのか、1つ1つの目標に熱意を感じました。あるクラス目標にこんなフレーズがありました。「団結」この目標は漢字二文字で簡単に書ける字ですが、これを成すには多大な時間と努力が必要です。今の僕たちはまだこの漢字の一目を書き始めたばかりの状態です、これから466名が一人も欠けることなくこの漢字を創り上げていくことが僕たちのこれからの目標であると思いました。

学年目標は「喜想10開」です。この目標は、「奇想天外」から級長・副級長で少しずつ形を変えていって作りました。「普通では思いつかないようなことを10クラスで考えて創っていこう」という思いを込めました。一人ひとりが自分なりの目標を持ち、そこに向かって羽ばたいていきましょう。



林先生のお話



学年目標の発表

# 学年だより 高2

## スポーツ大会

5月8日（金）に総合グラウンドにて、スポーツ大会を実施しました。2年生になって初めての大きな行事で、勝敗よりもクラスメートとの親交を深めていたようです。当日は天候にとても恵まれ、汗まみれの活躍がいたるところで見受けられました。

	女子ドッジボール	男子ソフトボール	女子フットサル	男子フットサル	リレー	総合
1位	5組	3組	4組	5組	4組	4組
2位	6組	8組	9組	4組	6組	6組
3位	4組	6組	6組	2組	3組	9組

### クラスで一丸となったスポーツ大会

4組 澤味 真梨奈

先日行われたスポーツ大会で、4組は優勝することができました。クラス替えをして早1カ月が経ち、だんだんお互いを理解してきたところで、クラスの団結力、いろいろな人のコミュニケーション、新たな一面を発見できた1日となりました。また、天候にも恵まれ、少し強い日差しの中、全力を出し切った1日でもありました。女子のドッジボール、フットサルでは、普段は見られない、白熱した試合になりました。男子のソフトボール、フットサルでは、部活動のハンディがある中、作戦を立てて試合をしていました。最後のリレーでは、各クラスの代表メンバーが1位を目指し、走り切りました。全競技が終わって、結果発表で4組が1位で呼ばれた時は、皆で喜び合いました。

今回のスポーツ大会では、クラス全員が協力し合い、全力を出し切ったから優勝できたのだと思います。だからこれからのすべての行事も、クラス一丸となり、一つ一つが最高の思い出となるようにしていきたいです。

### 団結力のある強い4組

4組 勝又 輝

新たなクラスになって、最初の行事であるスポーツ大会で優勝することができました。今まではクラスといっても、個々の集まりといった感がありました。しかし、ひとたび競技が始まると、自然とクラスが一丸となって、まとまり始めました。全力を出して競技に参加し、声をからさんばかりに応援しました。そして、最後には全員参加で盛り上がるすることができました。この素晴らしいクラスの一員であることに誇りを覚えます。団結力のある強い4組であり続けたいと思います。



男子ソフトボール



男子フットサル



女子ドッジボール



カメラはどっち？



女子フットサル



クラス対抗リレー



# 学年だより 高3

5月8日(金)に実施された3学年校外活動(バーベキュー)について、各クラスより感想を寄せてもらいました。

## 1組 北村 凱

3年生になって最初の行事はバーベキュー。こうして皆で行う行事も少なくなってきました。だからこそ今回の校外学習は、とてもかけがえのないものとなりました。これから部活動で忙しい時期に入る人も多い中で、大自然の中で班員と一緒に火を起こし、食材を切って焼いてと、とても良い息抜きになったと思います。

## 2組 椎橋 奈央

久しぶりに自然と触れて、クラスの仲間と楽しく協力してBBQをしました。いつもとは違う雰囲気、いつもは見られない友達の表情を見て、新たな発見もたくさんありました。最高学年での思い出がまた一つ増えました。

## 3組 佐藤 洋平

私はこの学校に来て、たくさんの行事を友達と共に過ごしてきましたが、今回のBBQが一番印象に残るものとなりました。なぜなら、去年1年間を共に過ごした仲間との絆が、BBQを通じてさらに深まったと確信できたからです。残りの高校生活もまだスポーツ大会や建学祭などの行事が残っているので、卒業まで一つ一つ全力で楽しんで笑顔で卒業したいです。

## 4組 戸松 優衣莉

校外活動を通して一番感じたことは、クラスの仲が今まで以上に深まり、結束力も強まったことです。BBQの最中は班同士で楽しむだけでなく、他の班と焼きそばの味を競ったり、皆と写真を撮ったりしました。普段の生活では見られないクラスメートの姿を見ることができてとても楽しかったです。行き帰りのバスの中でも、終始会話が尽きることなく全員が楽しめたBBQだと思います。

## 5組 黄 星嘉

今回のバーベキューは3年生になって一番最初の行事でした。みんなで一つの鉄板を囲むことにより、2年生の時より仲が深まったように感じます。このバーベキューで育んだ絆を、これから先の行事などで発揮し、残りの高校生活を楽しみたいと思います!!

## 6組 瀧之上 伶央

私は8人の班でバーベキューをしました。用意された物の中には焼きそばがあり、班員で野菜を切る人や肉を焼く人などの役割分担をして協力することができました。普段の生活では味わえない体験になりました。

## 7組 佐々木 捷吾

僕は先日校外活動でバーベキューに行ってきました。僕の班は不器用な男7人の班でとても不安でしたが、みんなで力を合わせて、とても楽しいバーベキューにすることができました。そしてクラスの絆を深めることができました。

## 8組 櫻井 光太郎

バーベキューでは、火を起こすことの大変さや、手際よく調理することの難しさを感じましたが、クラスみんなが協力しながら楽しんでいました。僕の班では、マシュマロを誰が一番上手に焼けるかを競いました。一つ一つの経験とみんなの笑顔がとても良い思い出になりました。

## 9組 磯野 駆

西湖の景色が美しい紅葉台でのバーベキューは、とてもいい思い出になりました。特に印象に残っているのは皆で協力して作った焼きそばです。2年間共に過ごしてきた仲間と食べたその味は、忘れられないものになりました。



# 2015年度学校運営方針

5月号で掲載した2015年度の学校運営方針重点目標について、詳しく紹介していきます。

## 2015年度の重点目標 PART.2

### 4 新学習指導要領に対応する特色ある指導方法を研究する

6日制導入2年目を迎え、増加した授業時間数をより有効に活用すべく各教科ともシラバスのブラッシュアップを継続して行っています。東海大学の特色である現代文明論を教育の中心に置き、文武両道や文理融合のバランスのとれた教育を目指すことは変わりませんが、今まで以上の効果的な学びが可能となるように今後も指導方法の工夫改善を重ねていきます。

### 5 付属推薦候補者決定後の10カ月指導を充実させる

本校では東海大学進学者が約9割です。高校3年生のほとんどは6月に推薦入学候補者として進学する学部学科が明確となります。そこで、高校3年の6月以降を各自の進路に向けた準備期間と位置づけ、一貫教育体制を活かした指導を展開しています。特に12月からは進路別にクラスを再編成し特別講座として進路に応じた授業を行います。その他にも高校3年次には東海大学と連携して大学授業の体験学習や、入学準備のためのe-Learningを実施します。

### 6 タブレットPC、電子黒板を活用したICT教育を推進し、アクティブラーニングを取り入れた授業改革を組織的に取り組む

本校では2008年に全教室に電子黒板が設置され、今では多くの授業で日常的に活用されるようになりました。そして今年度はいよいよタブレットPCを使用しての授業が始まりました。導入タブレット機種はMicrosoft社のサーフェスPro3です。

また、タブレットを授業で効果的に運用するためのソフトウェアも組み込みました。これにより教室の電子黒板画像を全生徒のタブレットに表示したり、生徒がタブレットで作成したものをリアルタイムに電子黒板やクラスメートのタブレットに送ったりできますし、教員が手元のタブレットで全生徒のタブレット画面を確認したり、遠隔操作を行ったりすることもできます。

現在は生徒用に100台を配備していますが、前期中には600台まで増やし、教員の教材開発用と合わせ650台を運用していきます。これにより教室の全生徒が1人1台のタブレットPCを使った授業が可能となります。

今回のタブレット導入を機に、アクティブラーニング(双方向型の能動的な学び)を一層推進し、密度の濃い学びを提供していきたいと考えています。

#### 【生徒の声】

- 今までと違って、タブレットだとリスニングの問題を自分のペースで何度も聞き直すことができるので、しっかり確認することができ、苦手克服に役立ちそうです。(1年 金山拓未)
- 授業で習った内容を家でもできるならと思い、タブレットを購入しました。授業の復習以外にも、調べものなど多くの場面で使用しています。(1年 廣瀬孝輔)
- 数学の図形作成や理科の実験方法、社会の地図などをタブレットで確認できるととてもわかりやすいだろうなと思って、今から楽しみです。(2年 鶴崎夏菜)
- 課題実験や科学文明論の授業において、デジタル資料の配布やタブレット間でのデータ共有といったSSH活動が、より快適になることを期待しています。(2年 山本陽太郎)
- タブレット導入最大のメリットは、授業外でもスマートフォンを用いて、自分の納得できなかった問題を復習できるということだと思います。(3年 石井喬大)
- CALLの授業で初めてタブレットを使い、新鮮な気持ちで学習できました。スマートフォンでタッチ画面に慣れているので、従来のPCよりも操作がしやすく、スピーディーに学習できました。(3年 大湊彩衣)



# TOKAI キャンパスメッセージ

## 環境問題の解決から殺人犯の特定まで…化学の力のすごさ

東海大学工学部応用化学科 主任 秋山 泰伸

皆さん、“化学”と聞くと何を思い浮かべますか？ いやいやながら憶えさせられた元素記号や化学反応式ですか？ それとも、“ハカリ”もないのに当然のごとく先生が使っていた物質（モル）ですか？ このような話をすると、「化学のいや～な思い出が蘇って」と言われそうですが…。

でも、実は化学を知ることによって…といえますか、化学の知識がないと、環境問題は解決できないわ、犯罪捜査現場は大混乱するわ、スマホはフリーズするわ、大変なことになっています。

なぜなら、地球温暖化の元凶と言われている二酸化炭素などの温暖化ガ

スの大部分も、“化学反応”によって生み出されます。つまり化学反応を知らずして解決は不可能なわけです。地球を巨大な化学反応器と捉えて、温暖化ガスが出てくる原因やその行く先を特定し、温暖化ガスの削減や固定化などの研究が行われています。それに、犯罪捜査に使われている、拭きとった後でも血液の痕跡が見えるルミノール反応は完全な化学反応でしょう。あれは古い血痕がよく光るので、最終的に「この中に犯人はいる!!」につながっていくわけです。さらに、スマホなどは化学製品のカタマリで、化学と工学の知識がなければ…もうこれ以上は必要ないですね。このように化学はものすごく

身近なものなのです。身近すぎて気づかないぐらい。そうそう、今この文章を読んでいる、あ・な・た、もし全ての化学反応が止まったら、その瞬間に読めなくなってしまうですよ。それは、あなたの体の生命活動という化学反応が止まってしまうわけですから。

このような“身近で必要不可欠な化学”の知識を、応用化学科で深めて、ものづくりを学んでみませんか？ 環境問題に挑戦してみませんか？

応用化学科の卒業生の就職先はバラエティーに富んでいます。“化学反応”を伴わない現場はまずありませんので、“化学の知識”を持った人は必ず必要なのですから。

## 社会で役に立つ化学

ソーダニッカ株式会社（高輪台高校2006年3月卒業） 藤田 遥一

テレビって何からできているのだろう？ それが私が化学を学び始めたきっかけでした。プラスチック樹脂カバー、液晶画面、配線基盤…。いろいろなパーツに分解できます。でもそれは何からできているの？ C、O、N、Cu、Fe…細かくしていくとさまざまな元素からできています。そう！ この元素の組み方次第でいろいろな物質になり、それが私たちの身の回りの物に化けてい

るんです。まさに化学です！ 私は応用化学科を卒業して化学薬品商社で営業の仕事をしています。私たちの会社はいろいろな物を販売しているため、さまざまな商品知識を必要とします。お客様に新商品の説明をする時に、「これは良いものです！ カタログにそう書いてあるから」では説明になりません。なぜ良いのか、きちんと原理、仕組みを理解し説明する必要があるのです。そ

のためには化学の知識は欠かせませんし、大学で学んだことが役立っています。化学を勉強すると世の中のいろいろなものがわかってきます。皆さんが将来どのような職業に就かれるかはわかりませんが、これほど裾野が広い学問はないと感じています。皆さんが応用化学科で学び、素晴らしい学生生活を手に入れ、社会人への階段を登っていかれることを期待しています。



応用化学科サッカー大会(2014年)



建学祭での出店(2011年)



実験風景(2010年)

## お知らせ

### 2015 東海カルチャーセミナー

❖日時:9月5日(土) 13:00~15:10 (12:30受付開始)

❖場所:本校アリーナ

第1部:本校吹奏楽部によるコンサート 指揮:畠田 貴生

第2部:講演会

講師:長尾 年恭 先生

(東海大学海洋研究所 地震予知研究センター長、教授)

テーマ:「首都圏直下型地震、東海地震は必ずやってくる」

—地震予知研究の進展と地震防災の勘違い—

## 行事予定

### July 7月

- 1日(水) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 2日(木) 剛健旅行準備(1時限)
- 4日(土) 高校1、2年平常授業  
中等部水泳実習1回目(湘南キャンパス)  
東海大学付属推薦候補者説明会(特別奨励・特別技能・特別学力・付属推薦)
- 5日(日) 東海大学付属推薦候補者説明会(特別奨励・特別技能・特別学力・付属推薦)  
高校受験生・保護者学校説明見学会(1回目)
- 9日(木) 剛健旅行開会式(7時限)
- 10日(金)・11日(土) 第47回剛健旅行(群馬県吾妻郡嬬恋村 東海大学嬬恋高原研修センター周辺)
- 13日(月) 剛健旅行閉会式[1時限目](45分短縮授業)
- 14日(火) 校医相談日
- 18日(土) 1・2限:夏期休暇前諸注意 3・4限:大掃除
- 19日(日) 中等部受験生・保護者学校説明見学会(2回目)
- 20日(月) 海の日
- 21日(火) SSH科学体験旅行(~23日)  
中等部夏期講習期間(~24日)
- 25日(土) 東京都私学展(東京国際フォーラム)
- 26日(日) 東京都私学展(東京国際フォーラム)
- 31日(金) 学園オリンピック文化部門[国語・数学・英語・造形・理科・知財・ディベート](~8/5)

### August 8月

- 6日(木) 学園オリンピックスポーツ部門(湘南キャンパス ~8日)
- 19日(水) SSH課題実験夏季集中授業(~22日)
- 24日(月) 中等部夏期講習期間(~29日)
- 25日(火) 中等部2年英語体験研修(東海大学嬬恋高原研修センター ~27日)
- 28日(金) 高2外部模擬試験(希望者)
- 29日(土) 高校受験生・保護者学校説明見学会(2回目)
- 30日(日) 中等部受験生・保護者学校説明見学会(3回目)

### September 9月

- 1日(火) 避難訓練  
朝礼[正制服着用]  
1限目カット 45分短縮授業
- 5日(土) 3時限授業  
東海カルチャーセミナー(13:00~)  
後援会委員総会(15:30~)
- 8日(火) 中学校巡回  
生徒自宅学習日
- 10日(木) 生徒による授業評価アンケート(2回目)  
生徒による学校評価アンケート(1回目)
- 11日(金) 専門医によるカウンセリング③
- 12日(土) 高輪会役員会
- 15日(火) 前期期末試験  
(中等部~17日、高校~18日)
- 18日(金) 中等部写生大会(雨天時午前中授業)
- 19日(土) 生徒自宅学習日
- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 国民の祝日
- 23日(水) 秋分の日
- 24日(木) 答案返却日
- 25日(金) 生徒自宅学習日
- 26日(土) 生徒自宅学習日
- 27日(日) 付属高校生のためのオープンキャンパス  
(高2 湘南キャンパス)
- 28日(月) 振替休日(高2)
- 29日(火) 校医相談日⑤
- 30日(水) 第14回高校体育祭  
(さいたま総合グラウンド)  
延期の場合は授業日

## 編集後記

間もなく梅雨明け、暑い夏がやってくる。夏と言えばセミの鳴き声。アブラゼミは7年もの間土の中で過ごし、地上に出てからは全力でミンミンと鳴き、数日でその生涯を終える。さて、夏には多くの部活動の大会がある。これまで多くの時間を練習に費やし励んできたことと思う。セミと同じようにそれまでの長い練習の後の試合は一瞬の本番。セミの一生は決して儚いものではなく、地道な積み重ねがあるからこそ遅くそして有意義なものなのだと思う。皆さんも一瞬の本番にかけ、この夏休みを努力の時間に当ててみてはどうだろうか。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>